

社協あんなか



この機関紙は共同募金の配分金によって発行されます。

平成21年4月20日発行

東横野地区「金平居ふれあい会」模擬取材



ボランティア入門講座「広報ボランティア養成研修」



… も く じ (主な内容) …

- ①頁…広報ボランティア養成研修開催
- ②頁…平成21年度社協事業計画
- ③頁…平成21年度社協予算
- ④頁…行事、寄付者ご報告
- ⑤頁…役員紹介、今後の社協だよりについて等
- ⑥頁…サロン通信
- ⑦頁…ボランティアセンター通信
- ⑧頁…募集の案内、相談事業案内等

市民参加による「社協だより」作成のため、3月11日と18日の2日間「広報ボランティア養成研修」を開催しました。

講習には一般に公募した市民と社会福祉協議会支部長推薦者計26名が参加し、初日は上毛新聞社編集局次長吉田典之氏の講義・演習のあと、東横野地区ふれあい・いきいきサロン「金平居ふれあい会（小野やよい代表）」を訪問し模擬取材をしました。取材当初は戸惑いがありましたが、雰囲気次第に和み、受講者は積極的に取材を行いました。

取材終了後には講師から記事作成のポイント指導がありました。受講者はアドバイスを熱心に聞き、積極的な質疑応答が行われました。

18日は、初日に取材・作成した記事の添削指導を受けました。研修終了者は今後広報委員として、社協だより作成に参画していただく予定です。

平成21年度安中市社会福祉協議会事業計画

重点目標

1. 地域福祉活動の推進

福祉のまちづくりを進めるためには、支部社協の育成強化を図り、行政並びに関係機関・団体及び市民との連携と協働のもとにボランティアの育成、福祉教育及び子育てサロン、ふれあい・いきいきサロンの支援の強化、住民参加型福祉サービスの啓発、福祉ふれあいまつりの充実などを積極的に推進するとともに、地域福祉活動計画の策定へ向けて準備を進めてまいります。

2. 在宅サービスの充実強化

居宅介護支援や訪問介護などの介護保険関係事業や障害者自立支援給付関係居宅介護事業など在宅福祉サービスは、社協事業の大きな柱であることから、利用者等のニーズを的確に把握するとともに、福祉サービスに対する苦情の適切な解決を図り、個々の利用者に即した適切なサービスと利用者の立場に立った良質なサービスの提供に努めるとともに、担当職員の資質向上を図ります。

3. 社協組織の充実・強化及び広報活動の充実

社会福祉協議会の事業内容は、事業規模も拡大しているので、管理体制を含む社協組織の機能強化を図り、職員資質の向上のための研修等を積極的に進め、地域福祉の推進役として十分機能できるような事務局体制の充実・強化を図ります。

また、社協だよりやホームページを活用した広報活動は、社協の組織や事業の周知という面で重要な役割を果たしますので、市民の中から広報ボランティア研修に参加していただき、市民参加による広報を発行して参ります。

主要事業

法人運営事業

理事会・評議員会等の開催、社会福祉大会開催、表彰、顕彰、慶祝、祝い金・見舞金等支給、配分、会員制度の啓蒙、社協だより発行・ホームページ運営管理、各種チャリティー事業後援・協力、寄付金の受入、経理及び諸事務、福祉団体等への助成 他

地域福祉事業

支部社協活動助成、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン活動支援、福祉人材育成事業（訪問介護員養成研修二級課程）、福祉ふれあいまつり、福祉教育事業、ボランティアセンター事業、共同募金活動への協力（歳末たすけあい募金配分事業）、福祉バス事業、一人暮らし老人保養事業、住民参加型福祉サービス「きずな」、日常生活用具・福祉車輛貸出、地域安全安心ネットワーク事業、地域福祉活動計画策定準備

福祉サービス利用支援事業

小口生活資金貸付事業、生活福祉資金貸付事業、心配ごと相談、日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

在宅福祉サービス事業

居宅介護支援事業、指定訪問介護事業、障害者自立支援給付における居宅介護支援事業、障害者自立支援給付における訪問介護事業、ホームヘルプサービス事業、福祉有償運送事業（松井田支所）

小規模授産施設等管理・運営

安中市小規模通所授産施設ワーク秋桜まついだ、安中市障害者福祉ふれあいセンターの運営

収益事業

すみれヶ丘聖苑売店経営

福祉団体事務

安中市老人クラブ連合会、群馬県遺族の会安中支部、安中市母子会、安中市ボランティア連絡協議会、安中市ふれあい・いきいきサロン推進連絡会、福祉ふれあいまつり実行委員会

平成21年度安中市社会福祉協議会予算

公益事業特別会計

単位：千円

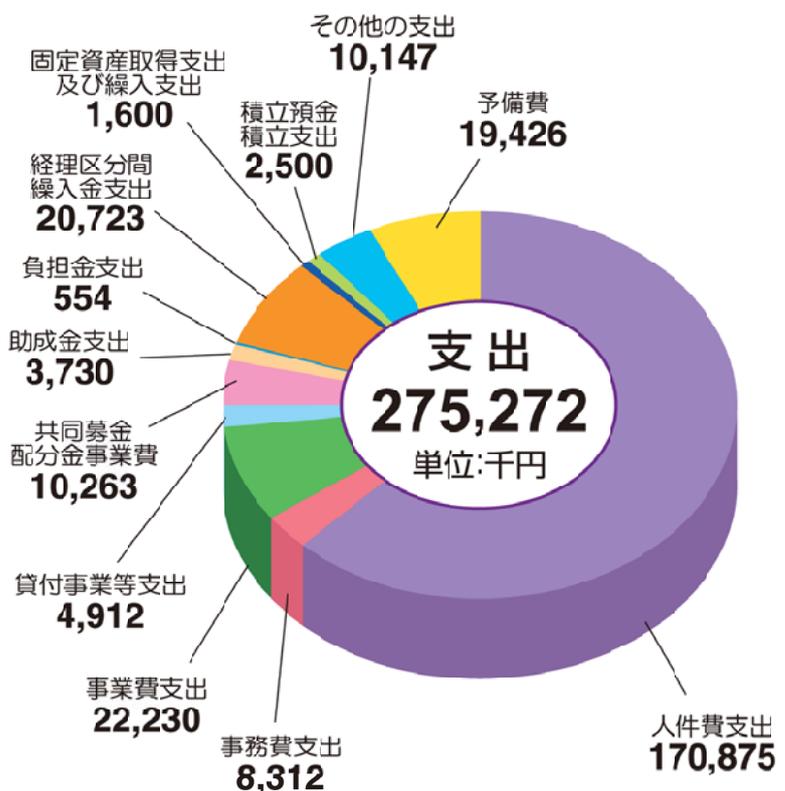
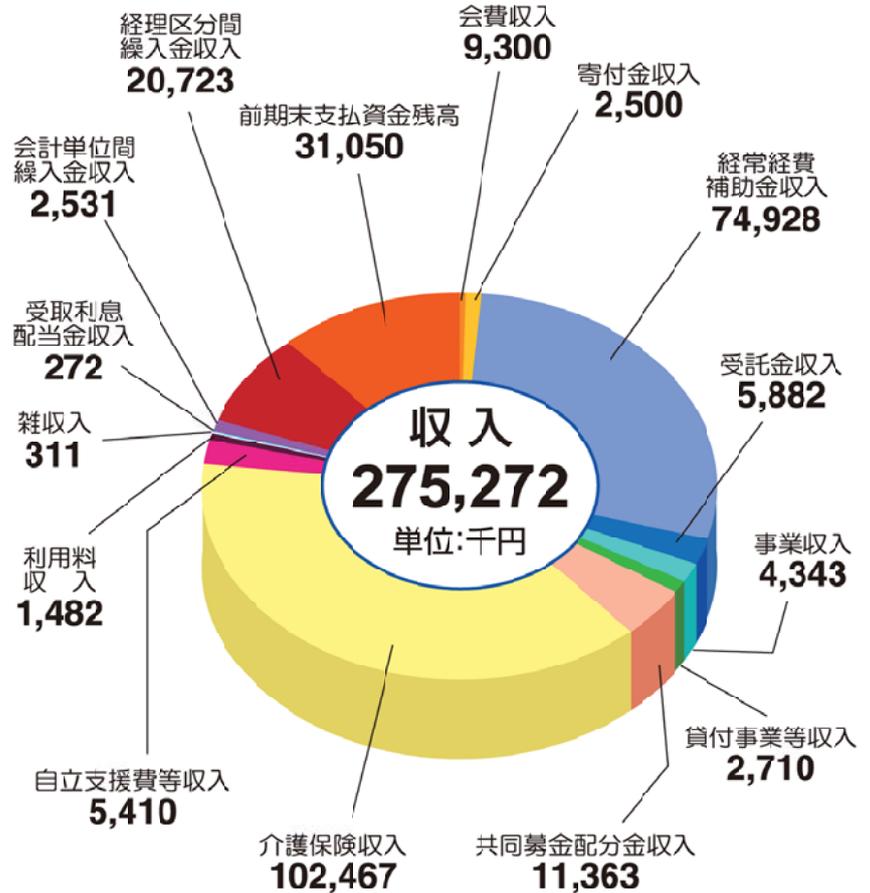
収入	
寄付金収入	3
受託金収入	47,073
事業収入	5,521
雑収入	168
受取利息配当金収入	3
前期末支払資金残高	5,983
計	58,751
支出	
人件費支出	35,901
事務費支出	6,876
事業費支出	7,394
負担金支出	47
会計単位間繰入金支出	2,531
予備費	6,002
計	58,751

収益事業特別会計

単位：千円

収入	
売上高	7,200
受取利息配当金収入	3
雑収入	5
前期末支払資金残高	1,500
計	8,708
支出	
売上原価	6,120
一般管理費	1,881
事務費	99
法人税、住民税及び事業税	20
予備費	588
計	8,708

一般会計



訪問介護員(ホームヘルパー)養成研修2級課程修了

3月9日(月)市地域福祉支援センターにおいて訪問介護員養成研修閉講式を行いました。

市内福祉・医療関係団体等の協力の下、受講生40名は昨年の11月7日から講義58時間、実技演習42時間、施設実習30時間合計130時間の研修を休むことなく受講、修了証を手に入れました。

今後は習得した介護技術や知識を活かし、地域や介護の最前線で活躍することが期待されます。

*本年度もこの研修は実施する予定で準備を進めております。詳細が決まり次第お知らせいたします。

実技演習の様子→



第3回 安中市老人クラブ連合会芸能発表大会開催



安中市老人クラブ連合会芸能発表大会が、2月21日(土)市文化センターホールにおいて開催されました。

高齢社会の中で、健康と生きがいづくりを推進する同連合会が、高齢者の温かい人間関係を構築していくことを目的に毎年開催しています。

当日は市内各支部から65組、約650人が、日頃練習している踊りやダンス、コーラスなどを発表しました。

会員の若々しく華麗な演技に、会場は終日大きな声援で賑わいました。

あたたかいご協力、誠にありがとうございました

寄付者の紹介

(平成21年2月1日～3月31日)

- ・安中市立西横野小学校PTA
- ・安中市立碓東小学校
- ・磯部薬師長寿会
- ・日舞安寿美会
- ・安中市グラウンドゴルフ協会
- ・安松カラオケ愛好会
- ・板鼻将棋愛好会

(敬称略・順不同)



碓東小学校の寄付の様子↑

碓東小学校JRC委員会(13名)では、全校児童に呼びかけプルタブ(アルミ缶の蓋)の収集を行っています。400余名の児童がこの2年間で集めた量119kgをこの度ご寄付いただきました。

日常生活自立支援事業をご存知ですか？

(旧地域福祉権利擁護)

日常生活自立支援事業とは・・・

認知症高齢者などで、判断能力が不十分な人が安心して日常生活を過ごせるよう「福祉サービスの利用援助」や「日常的な金銭管理」（預貯金の払い戻しなど）、「書類などの預かりサービス」などの援助を行います。

この事業が利用できる人は・・・

「認知症高齢者」「知的障害者」「精神障害をもっている人」などで判断能力が十分でない人、「寝たきりの高齢者」「身体障害をもっている人」で権利主張や行使が困難な人などです。

実際のサービス提供は、この事業の基幹型社会福祉協議会で研修を受けた

「生活支援員」が行います。現在市内では14名が研修を受け登録しています。

この事業に関する詳しいお問い合わせは

安中市を担当する基幹型社会福祉協議会（高崎市）TEL 370-8850 または当会まで

安中市社会福祉協議会新評議員紹介

3月26日に開催された理事会にて新たに選任された評議員を紹介します。

役職名	氏名	選出団体
評議員	寺嶋清隆	碓氷安中農業協同組合

市民参加による社協だより発行に向けて

表紙でご紹介しましたが、当会では支部社会福祉協議会を始め市民の皆様のご指導・ご協力により、広報委員会組織を立ち上げることができました。

社協には広報を担当する職員がいるのになぜ市民が？職員が楽をしたいのではないかとお考えになる人もいらっしゃるのではないのでしょうか。

理由は『住民主体の福祉団体である社会福祉協議会らしく、発行する広報を市民の皆様とともに作りたい』との熱い思いがあったからです。理事会では広報規程の検討、ボランティアセンター運営委員会では養成研修の内容を検討、役職員の知恵を出し合い「広報ボランティア養成研修」を開催しました。

講義終了後、参加者に趣旨等を説明し、まず実際に取材に携わっていただく「広報委員」に就任していただきました。その後社協だよりの

レイアウト等校正をする委員の代表である「広報委員会委員」を選出していただきました。

4月1日には第1回広報委員会を開催し実際に今回のレイアウト等を検討「すっきりとして見やすい広報」になるよう、色の使い方や写真の配置について意見を出し合いました。その検討事項の一つとして表題を「社協だより」から「社協あんなか」に変更いたしました。

広報委員会組織や今後の社協だよりの方向については6月発行（第13号）にて詳細をお伝えいたします。市民の皆様からのご意見をお待ちしております。例えば地元で実施されている福祉に関係する事業等で取材をし、掲載してもらいたいものなど。

今後、読みやすい広報の発行に向けて役職員一同一層の努力をさせていただきますので、ご支援のほどよろしく願いいたします。

サロン通信

サロンの紹介 上耕地ふれあいサロン

代表 澤田 美枝子

当サロンが産声？上げたのは平成19年10月です。東横野地区で5番目でした。

自治会長さんほか5名の協力者によって支えられ、毎月第2水曜日を例会日としています。通常は午後1時半からですが、年間3回ほど午前11時半より昼食会を開催しています。平成20年度の例会参加者数は協力者を含めて平均13名でした。

これまでにプログラムに組まれたことは、折り紙、講師によるお話、ペットボトルボーリング、歌、ダンスの紹介、お手玉廻し、七夕飾りなどです。3月例会からは牛乳パックを利用して「小物入れ」作りを始めました。皆で制作に励むことは時間の経過を忘れさせるほど楽しい事です。

作品は秋に行われる地域文化祭に出品したいと考えています。



上耕地ふれあいサロンの様子↑

なお、新年度から若手の協力者が2名加わって下さる予定なので一同喜んでおり、さらなる活気が期待できます。

安中市ふれあい・いきいきサロン推進連絡会研修

安中市ふれあい・いきいきサロン推進連絡会では、平成21年2月19日(木)に安中市地域支援センターで「サロンで行なえるレクリエーション」と題し研修を行ないました。講師には群馬県レクリエーション協会より高橋良枝氏を招き市内で活動するサロン関係者51名が参加しました。

研修では、グループで手を使って行なうレクリエーションや漢字当てクイズ、動く折鶴作りなどを行い参加者は、初めて行なうレクリエーションに笑顔を見せていました。

色々なレクリエーションがあり、参加者からは、とても良かったので次回のサロンで取り入れて行なってみたいなどの意見が聞かれました。



研修の様子↑

今回の研修で得た知識・技術を各サロンで実践していただき、充実したサロン活動になることを願います。

ふれあい・いきいきサロン及び子育てサロン助成事業

社会福祉協議会では高齢者や子育て中の親子を対象にしたサロン活動に対し助成を行っております。

ふれあいサロンとは、地域で生活する高齢者や子育て中の親子等と住民が、集会所や公会堂など地域の拠点に気軽に集まり、ふれあいを通じて生きがいづくりや仲間づくり、介護予防の促進、子育ての相談・学習等を行うものです。

- ◎ 金額 1回2,000円 年間30,000円(限度額)
*年度途中に新たに設置したサロンについては、開催回数に応じた金額を助成します
- ◎ 助成対象 (1) 事業実施のために必要な物品等の購入経費
(2) 研修、講習会等の経費
(3) その他サロン運営にかかる経費
- ◎ 開催回数 原則として月1回以上 *詳細については社会福祉協議会までご相談下さい。

ボランティアセンター通信

安中市ボランティア交流会 開催 ～健康は活動の原点～



3月4日、安中市ボランティア交流会が37名の参加を得て開催されました。

今回は、群大医学部浅川准教授指導の下「鬼石モデル」と呼ばれている筋力トレーニングを体験学習しました。

日常生活に必要な筋力を身につけ維持することを目的に、週一回ペースでのんびりと継続し、決して無理をしないことが大切とのことでした。

日頃あまり使わない筋肉を動かし、「あ～疲れた」「肩こった」などと参加者からつぶやきが聞こえていました。

←筋力トレーニングの様子

各種保険受付中

平成21年度ボランティア活動に関する各種保険の受付を行っています。希望される個人又は団体は下記までお申込みください。

1. 保険の種類〔主なもの〕

① ボランティア活動保険

ボランティア活動中の事故によるケガや賠償責任等を補償します。【年度掛け捨て】

② ふれあいサロン保険

ふれあいサロン活動中の参加者の事故によるケガ等を補償します。【年度掛け捨て】

③ ボランティア行事用保険

福祉活動など様々な行事における事故を補償します。【行事ごとの加入、掛け捨て】

2. 保険料・補償額

・各保険により異なります。

3. 補償期間

・申し込みの翌日から年度末日まで
(行事用保険を除く)

4. 申し込み

・随時受付けています。

ボランティア活動助成金 申し込み受付中

安中市ボランティアセンターでは、市内で活動している団体支援のため、平成21年度ボランティア団体助成金・特別事業助成金を希望する団体を募集しています。

1. 助成金の種類

① 団体助成

日常活動に必要な経費として助成します。

② 特別事業助成

新規事業等に必要な経費を助成します。

(1事業3年以内)

2. 助成の対象となる団体

- ・ボランティアセンターに団体登録
- ・ボランティア連絡協議会に加盟
- ・活動地域が原則安中市内

3. 助成金額

- ・団体助成金 20,000円以内
- ・特別事業助成金 30,000円以内

4. 申請方法

- ・団体助成金、特別事業助成金交付申請書に必要事項を記入し申請して下さい。

音訳・点訳した情報を提供

安中市広報・お知らせ版の音訳したテープ（協力：音訳ボランティアグループかけはし）並びに生活に不可欠な当番医や時刻表等を点訳した点字シート（協力：安中点訳奉仕友の会）を無償で提供しています。

(この頁に関する問い合わせ・申込みは)

安中市社会福祉協議会ボランティアセンター
本所 TEL 382-8397
支所 TEL 393-3948 まで

第4回 安中市敬老号参加者募集

直江兼続ゆかりの地をめぐる佐渡島・南魚沼探訪2日間

- ◎と き 平成21年6月23日(火) ～24日(水)
- ◎金 額 一人23,000円
(安中市補助金2,000円含む)
- ◎方 面 佐渡・新潟方面
- *金額は老人クラブ会員で60歳以上の人
- ◎みどころ 愛・天地人博南魚沼、雲洞庵、
佐渡金山、妙宣寺
- ◎募集人員 120名(先着順)
- ◎募集締切 平成21年4月30日(木)(一次募集)
- ◎宿 泊 寺泊岬温泉「ホテル飛鳥」
- ◎問い合わせ 各単位老人クラブ会長または
安中市老人クラブ連合会事務局(社協)

車椅子同乗車輦貸出事業

社会福祉協議会では、車椅子に乗車したまま乗降できる福祉車輦を無料で貸し出しております。体の不自由な人が外出や通院をする際にはとても便利です。

貸し出しを希望される方は、電話で事前予約の上、印鑑と運転される人の運転免許証を持って事務所までお越しください。
(燃料代のみ実費負担)



▲タウンエースノア
乗車定員
3人+車椅子利用者2名
または6人+車椅子利用者1名



▲ワゴンR
乗車定員
2名+車椅子利用者1名



▲夢のふるさと号ムーブ
乗車定員
2名+車椅子利用者1名

心配ごと相談日について(5-6月)

(安中本所相談所) 5月7・14・21・28日 6月4・11・18・25日

と き：毎週木曜日9:00～11:30(祝祭日は除く)
と ころ：安中市地域福祉支援センター 1F相談室

(松井田支所相談所) 5月11・18・25日 6月1・8・15・22・29日

と き：毎週月曜日 13:30～16:00(祝祭日は除く)
と ころ：安中市役所松井田庁舎 第9会議室

出生祝い事業のおしらせ

社会福祉協議会では、昨年度から安中市内で出生した新生児に対して出生のお祝いを贈呈しております。出生届を市役所窓口で提出した際にお受け取りください。(金額を増額しました)